

リーディングDXスクール事業【実践事例】

春日市立春日西小学校（福岡県）【指定校】

【取組内容】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウドの活用

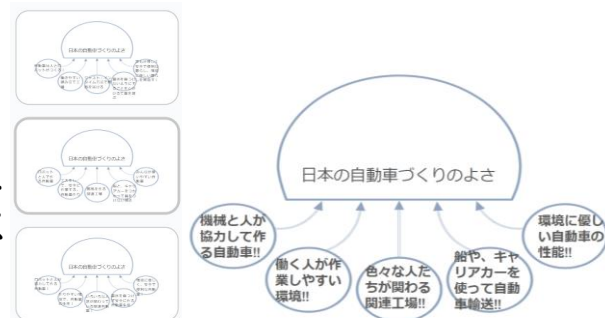
【実践例】 5年 社会科 「自動車の生産にはげむ人々」

（１）Googleスライドを活用したキャッチコピーづくり

○その日の学びのふり返りをキャッチコピーとしてまとめる活動を通して、毎時間の学習の積み上げを実感し、その授業の大事なポイントを一目でふり返ることができるようにした。クラウド環境を活用し、他者参照（必要なときに必要な相手との協働）を積極的に行った。

→自分の考えがまとまらない児童が自分の考えに近い児童の考えを探し、参考にして自分の考えをまとめることができるようになった。

Googleスライドを共同編集でクラス全員が編集できるようにして活用した。



（２）オンラインホワイトボードを活用した協働的な学び

○オンラインホワイトボードの機能を活用して、これから求められる自動車について自分の考えをまとめた。絵や写真など自分に最適な方法を選び、他者参照を行った。また、全体で考えを観点と色の説明・挿入をし、大事なキーワードごとに整理した。

→クラウド環境を活用することで、自分の座席から移動せず、キーワードごとにまとめ、焦点を当てて考えることができた。

ヒントカードや教師の例をいつでも誰でも閲覧できるように作成場所に貼り付けておいた。

